

郵送希望の申込方法は？（原則 2027 年度で満 49 歳以下の会員が対象）

次のいずれかです。

①WEBで 緑友会ホームページの「会員ログイン」から同窓会システムに入り、「登録情報の更新画面」にある「会報誌閲覧方法」から「郵送希望」を選択。ご住所の確認も合わせてお願いします。

※ログインの会員コード、パスワードがご不明の方は、緑友会事務局にメールでご連絡ください。

ホームページの「お問い合わせ」フォームからのメール送信が便利です。

同窓会システムのログイン画面にも「パスワード再設定」のご案内があります。



② 郵送で 今回お送りした会報の封筒に印刷された用紙に所定事項を記入し、はがき大になるよう二つ折りに貼り合わせたうえ、85 円切手を貼って投函してください。

③ メールで 緑友会事務局へ。件名に「会報郵送希望」、本文に卒期、ご住所、お名前を明記してください。

<削減効果は？>

☆ 2026年度の会報郵送数は16,938部。このうち同年度で満50歳の会員分は 9,581 部 (56.5%)、元教員は 216 部 (1.3%) でした。

☆ 会報の印刷、封入、郵送費は、いずれも部数に比例する要素が多いので、現在の 4 割程度、約 100 万円の経費削減が期待できます。

☆ 49 歳以下で郵送希望の会員が多ければ、コストは上がります。

☆ ちなみに全会員約 3 万人のうち住所登録会員は 6 割余りです。



<将来は？>

☆ 状況を分析し、問題点を改善しながら段階的に郵送数を減らしていく方針です。最終的には電子版に完全移行したいと考えています。

☆ 会員との距離が空いてしまわないよう、10 周年ごとの記念号など、全会員に郵送する機会も検討します。

当面は「紙」と「デジタル」のハイブリッド運営

「紙の読みやすさ」と「デジタルの広がり」。せっかくの機会を生かし、当面はこの両立を図ります。

例えば、誌面では紹介し切れなかった内容を、動画や写真を使って深掘りする、関連情報とリンクする、SNSで紹介する——といった立体的な構成です。